

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 25 年 11 月 22 日

議席番号

10 番

東村山市議会議長 様

質問者

石橋 光明

記

番号	質問の項目と要旨
1	・商店会・自治会への防犯カメラ設置助成制度の創設について
①	昭和 62 年 12 月公布された「防犯街路灯補助金交付規則」は、どのような趣旨で公布されたのか。
②	第 3 条に「自治会等」とあるが、「等」とは何を指しているのか。
③	第 3 条 3 項「市長が特に防犯上必要と認めてものについては、補助する事ができる。」と条文化されているが、当時何を想定されていたのか。
④	自治会活性化補助金の制度内容を伺う。
⑤	本年 3 月議会で「自治会活性化補助制度や都の補助金活用を含め当市として考え方を整理し、研究が必要」と答弁があった。研究結果の内容は。
⑥	防犯カメラの運用上、肖像権、プライバシー保護については慎重に進める必要があるが、こういったプロセスを経て進めていくのが良いか。
⑦	防犯カメラ設置助成について、商店会、自治会から要望は来っていないか。
⑧	商店会・自治会の防犯カメラ設置に対する助成制度の創設をモデル的にでも実施する事を提案するが見解を伺う。
⑨	この提案に対し、総括的に市長の見解を伺う。

議席番号 10番

質問者 石橋 光明

番号	質問の項目と要旨
	<p>2・若い力を東村山市の活力と政策に反映を</p> <p>① 市民と市長のタウンミーティングへの青年層（20～40歳台）の参加の状況は。</p> <p>② タウンミーティング以外で、青年層との意見交換が出来る場はあるか。</p> <p>③ 市役所内でも青年層の力が活かされていると感じるが、こういった業務で成果が生まれて来ているか。</p> <p>④ 9月議会、一般質問で市長より「若い方にとってどういう魅力を創出していくかは非常に大事」と答弁をいただいた。未来の当市にとって、こういった魅力を創出していく事が大事だと考えているか。</p> <p>⑤ ④を具現化していくために、どのようなプランとアクションが必要か。</p> <p>⑥ 夏季には中高生も対象の市民と市長のタウンミーティングを開催しているが、大学生や青年層を対象としたタウンミーティングの企画も提案するが如何か。</p> <p>⑦ 総括として、「若い力を東村山市の活力と政策に反映を」するための市長のご見解を伺う。</p>